



信篤三つ葉学園  
市川市立高谷中学校

学校だより10月号



学校 HP

令和6年10月2日

# 輝く若木

## 高谷中みんなの広場 \*-\* Colorful \*-\*

ようやく酷暑も収まり、過ごしやすい日が多くなってきました。しかし、9月21日には能登豪雨があり、被害に遭われた方々が多くいらっしゃいます。1月1日の能登地震の傷も癒えぬまま、このような被害に遭われ、多くの方が傷つき、疲れていらっしゃると思います。心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を祈ります。

\*-\*

さて、9月末に前期期末テストを終え、10月18日をもって前期が終了します。9月以降慌ただしく過ぎた日々も、ひとまず一段落です。

そこで、皆さんに、ちょっと一度立ち止まって、じっくり考えてほしいことをお伝えします。

### ○「学び」について

皆さんは、通知表を手にした時、何を思うでしょうか？喜ぶ人、少しがっかりする人、様々だと思いますが、皆さんに知ってもらいたいのは、「成績」というのは皆さんの通過点だということです。では、ゴールはどこなのかというと、答えは…ありません。ゴールはないのです。生きている間ずっと、学びは続きます。勉強して、「分かる」ことはとても大切なことです、それと同時に「分からぬ」ということも大事なことです。その「分からなさ」を抱えながら考え続けていくことが「学び」です。皆さんには、その「分からなさ」を楽しみ、探究する力を身に付けてほしいと思います。

### ○「主体的に行動する」ということについて

学校だより9月号では、「自主的」と「主体的」の違いについて述べました。今回も引き続き、「主体的に行動する」ということについて、考えてほしいと思います。

前回の学校だより、「『主体的』とは、自分の意志や判断に基づき、自らの責任で行動すること」と、伝えましたが、今回は、「責任」ということについて考えてほしいと思います。よく、事件や事故などが起きた時、テレビなどで、「責任を取る」という表現が使われます。しかし、本来、自己の責任は「果たす」ものなのではないでしょうか。今回は、「主体的に行動する」のキーワードとして、皆さんには、「責任を果たす」ということを考えてほしいと思います。「責任を果たす」ためには多くの時間が必要かもしれません。すぐに結果が出ないかもしれません。しかし、その時間を、焦らず弛まずゆっくりそして一歩一歩進んでほしいと思います。



10月の予定について



#### 主な行事

- ・4日(金)校内授業研究
- ・8日(火)三年生到達度テスト  
最終下校 15:55
- ・11日(金)生徒会役員選挙
- ・17日(木)合唱祭
- ・18日(金)前期終了
- ・21日(月)後期開始
- ・23日(水)三年生三者面談(~29日)



行事予定の詳細は  
こちらをご覧ください。



### 信篤三つ葉学園 三つ葉通信



11月6日に、信篤三つ葉学園での、三校合同学校運営協議会が行われます。信篤三つ葉学園として、子供たちのよりよい学校生活の実現に向け、しっかりと連携してまいります。

#### 【保護者の方へ】体調の管理をお願いいたします。

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。

寒暖差の激しい気候となり、体調不良の生徒が増えております。**規則正しい生活**について、ご家庭でもお子様の様子をよく見ていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

#### 学校図書館長おすすめ

##### これ、読んでみて



本を読もう  
もっと、もっと本を読もう

### 『ゾウの時間 ネズミの時間 サイズの生物学』 本川達雄 著/中公新書

「時間は、体重の1/4乗に比例する」

あれれ。時間とは、すべてのものに平等なんじゃないの??

上の計算は、体重が増えると時間は長くなる、ということを表しているのだそう。ただし、「1/4乗」というのは平方根の平方根だから、体重が十六倍になると時間が二倍になるという計算」なのだそうです。

すると、1歳の赤ちゃんと、中学生とはだいぶ時間の流れが違うということなのでしょうか？不思議な話です。いや、当たり前といえば当たり前なのでしょうか??

この本は、「動物が変われば時間が変わる」ということを、様々な例を挙げて説明しています。知れば知るほど奥の深い「サイズの生物学」。

あなたも、秋の夜長に、時間について考えてみてはいかがですか？